

# TIFFスタ MONTHLY CHECK! (2021年3月)

公開日	作品名・特集名	TIFFスタ コメント
3月5日 (金)	ラーヤと龍の王国	東南アジアをモチーフにしたディズニーアニメ。何度裏切られても互いを信じあうことで分断を乗り越える、今この世界に必要な物語だと思います、おすすめです!! 今作の監督の前作「ブラインドスポットティング」矢田部さん観てくれたかなあ。。(KM)
3月8日 (月)	シン・エヴァンゲリオン劇場版	正月に過去作を一気見して復習していたので、やっと観れるかとホッとしました。(Y) 暫定ではなく決定で今年のマイベスト作品です!!(KM)
3月12日 (金)	フィールズ・グッド・マン	トランプ支持者のアイコンとなってしまったアニメキャラをめぐるドキュ。社会的なテーマをエンタメ的に見せる、アメリカのドキュメンタリー作家の手腕はうなるばかりです。(M) ネットミームの超有名なケーススタディという意味でも大変興味深い!(A)
	マンディンゴ	アメリカ映画史から抹消された、奴隷牧場をめぐる映画ということで、こういった映画を劇場で観る機会もなかなかないと思うので観てみたいです!(M)
	ワン・モア・ライフ!	第26回の東京国際映画祭のコンペ作品「ハッピー・イヤーズ」で来日したルケッティ監督。今でもいい思い出です...新作楽しみ!(K)
	ブレイブ 群青戦記	真剣佑のファンなのですが予告を見ると千葉真一主演の戦国自衛隊の高校生版みたいな内容ですごく気になってます!!(KM)
3月19日 (金)	ミナリ	アジア系ハリウッド映画の活躍に注目しています。もちろん我がグレンの活躍も!(M)
	トムとジェリー	大きな期待はせず、楽しむことが出来ればいいと思います(S)
3月20日 (土)	AGANAI 地下鉄サリン事件と私	被害者と加害者にあたる立場の2人が事件について対話を深めるというだけでも希少なドキュメンタリー。「地下鉄サリン事件と私」というタイトル通り、当事者個人の意識を映し出す作品となっているならばとても貴重であり、必見かと。(A)
3月26日 (金)	ノマドランド	第33回(2020)東京国際映画祭 特別招待部門
	ロード・オブ・カオス	ノルウェーのメタルバンドで起こった内部分裂(?) 事件を基にした青春映画。血が出るシーンも多いので注意!(M) 過激なイメージを持たれがちなメタル界隈の中でも一際ヤバイ奴らノルウェー産ブラックメタルバンド「メイヘム」の映画化作品。先日の北欧特集の時はお澄まし顔をしていましたが僕の知ってる北欧は実はこっちです。(KM)
	モンスターハンター	普通に楽しみ・・・(K)
	旅立つ息子へ	東京国際映画祭で2度のグランプリに輝いたニル・ベルグマンの新作!(K)
	テスラ エジソンが恐れた天才	普通の伝記映画なのかと思っていたら、テスラ(イーサン・ホーク)が劇中でTears for Fearsの「ルール・ザ・ワールド」を歌いだすというシーンを観てしまい、けっこう珍品らしいと俄然興味が。(A)
	水を抱く女	矢田部さんのベルリンブログ(2020)で気になり楽しみにしていた作品。ベルリンという都市の歴史、水の精の神話、恋愛ドラマが重層的に織り込まれているということで面白そう!(A)
	ファンタジア	リバイバル上映! みなとみらいのドライブインシアターでも上映があるそう(S)
3月27日 (土)	狼をさがして	「東アジア反日武装戦線」が70年代に起こした一連の事件についてのドキュメンタリー。あの時代に日本で「革命」を目指した若者たちが、何故どのように「間違ってしまった」のかは、個人的にとっても興味あるテーマなので必ず観ます。(A)